事例No.	1756
公表年度	R4
団体の属性	指定都市
団体名	静岡県静岡市

事例区分	公営企業

タグ	・簡易水道事業 ・適切な資産管理 ・（公会計）その他

事例種類	会計適用

事例内容・タイトル

静岡市簡易水道事業の公営企業会計適用

出典

公営企業の持続可能な経営の確保に向けた先進・優良事例集

【静岡県静岡市】
静岡市簡易水道事業の公営企業会計適用

会計適用 **簡易水道事業**

静岡県静岡市保健福祉長寿局保健衛生医療部保健衛生医療課

取組の概要

経営の透明性の向上及び効率化を図るため、公営企業会計へ移行した。

◆総事業費　委託料　会計システム導入6,478千円、固定資産台帳整理12,982千円

◆背景

- 経営状況の正確な把握や計画的な資産管理を行うことが困難となっていた。
- これらの課題を解決するため、公営企業会計に移行することとした。

◆具体的内容

- 費用負担・事務負担を軽減するため、財務適用を選択し、移行業務全体の簡素化を図った。
- 委託料を抑えるため、民間業者には、会計システム導入や固定資産台帳整理の業務のみ委託した。
- 資産管理を計画的に進めるため、アセットマネジメント手法を取り入れた。

◆効果

- 財務適用を選択し、人件費等を削減した。
- 委託する業務を限定することにより、委託料を大幅に削減することができた。
- 施設の適切な維持管理が可能となった。

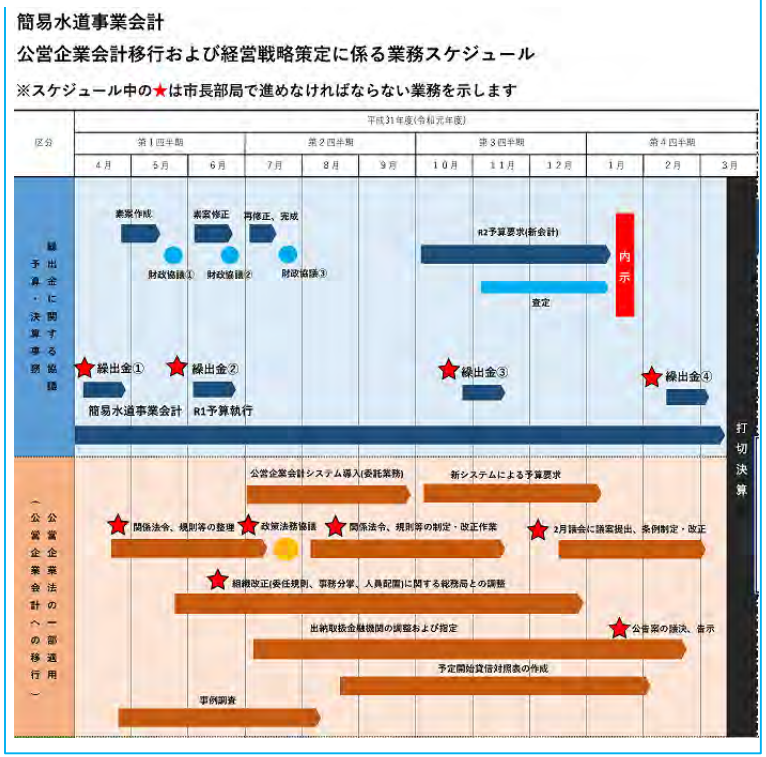
取組のポイント

- 財務適用を選択し、既存の条例や規則を準用するとともに、上水道の管理者に業務の一部を委任することでノウハウを活用している。
- 一般会計や他の企業会計と連携し、体制づくりや規則改正を進めてきた。
- アセットマネジメント手法により更新率や老朽化率等に基づいて施設の更新計画を作成し、投資の時期や金額の見通しを立てることができる。

公営企業情報

- 行政区域内人口　693,389人（令和4年1月1日時点）
- 行政区域内面積　1,411km^2（令和4年1月1日時点）
- 給水人口　980人（令和3年度決算）

取組のスケジュール



今後の展望

- 事業を評価し、PDCAサイクルを回すことで、経営の安定化を図る。
- 経営戦略を4年サイクルで改定する。